

088140317

HG
UNIVERSAL CENTURY

MOBILE SUIT VARIATION
MSV

■ MS-06R-2 ZAKU II

PRINCIPALITY OF ZEON J.RIDDEN'S CUSTOMIZE MOBILE SUIT



1/144 MS-06R-2「ジョニー・ライデン専用ザク」HG



BANDAI 2013 MADE IN JAPAN ©2008 BANDAI SPIRITS. ALL RIGHTS RESERVED. BANDAI SPIRITS IS A TRADEMARK OF BANDAI SPIRITS CO., LTD. BANDAI SPIRITS CO., LTD. IS A TRADEMARK OF BANDAI SPIRITS CO., LTD.

MS-06R-2 ZAKU II

PRINCIPALITY OF ZEON J.RIDDEN'S CUSTOMIZE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : MS-06R-2
HEAD HEIGHT : 18.0m
WEIGHT : 58.2t
TOTAL WEIGHT : 75.0t
GENERATOR OUTPUT : 1,340kw
THRUSTERS TOTAL PROPULSION : 60,000kg
MATERIAL :
SUPER HARD STEEL ALLOY
ARMAMENTS :
GIANT BAZ
ZAKU MACHINEGUN
ZAKU BAZOOKA
HEAT HAWK

MOBILE SUIT VARIATION
MSV



1/144 SCALE

HG
UNIVERSAL CENTURY

GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト ▶ www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様の自己責任となります。





※画像はバンダイプラモデル
 アクションベース2(別売り)
 を使用しています。

MARKING

①～⑭の番号はマーキングシールの番号です。□両腕または両脚とも同様に貼ります。
 ※余ったマーキングシールはお好みでご自由にお貼りください。

マーキング



MS-06R-2 ジョニー・ライデン専用ザク

MS-06R-2 高機動型ザクIIは「MSV」などに登場するMSである。U.C.0079年12月某日、ソロモン近海で「赤い新型機」が目撃された。この時期の連邦軍は、公国軍の新兵器とエースパイロットの動向および情報解析に躍起になっていた。なぜなら、それらの配備や配属が連邦軍の戦力配分に大きく影響を及ぼす懸念があったからだ。すでに公国軍の新型MSの情報を得ていた連邦軍は、長く動向の知れなかった「赤い彗星」シャア・アズナブルが、新編成の部隊とともに戦線に復帰するとの情報を得ており、そのタイミングでの「赤い新型機」の情報は連邦軍内に大きな物議を醸した。それまでの期間に宇宙で目撃された何例かの「赤いザク」のうち、現在ではその多くが、この「真紅の稲妻」とジョニー・ライデンが搭乗する06R-2であったとされている。ジャブロー戦直後のWB(ホワイトベース)部隊による「シャアはWBを追って宇宙に上がった」との報告に続き、12月24日のソロモン陥落直後、その近傍で真紅の06R-2が連邦軍の部隊と交戦したとあって、その機体こそ「シャアの新型(ゲルググ)ではないか」とされた。後にその際を目撃された機体はジョニーが駆る06R-2であった事がほぼ確定されている。その一方で、ゲルググの先行量産型の実戦配備は10月下旬とする資料もあって、あるいは何度か乗り換えていた可能性も否定できない。



リック・ドムとの後継機選定に敗れたものの、この機体が「最強のザク」であったことは事実である。ジョニー・ライデン自身が「06R-2こそが自分の愛機である」と語っていたとする資料もあり、「高機動型ザクII ジョニー・ライデン少佐機」は、まさに不遇の傑作機06R-2の代名詞であると言っても過言ではないだろう。

※画像はイメージです。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●本体等: シャインレッド(60%) +ホワイト(20%) +イエロー(10%) +ニュートラルグレー(10%)	●胸部等ブラック部: マホガニー(40%) +ブラック(35%) +ホワイト(25%)	●左肩イエロー部: イエロー(60%) +ホワイト(20%) +オレンジ(20%)	●関節等グレー部: ミッドナイトブルー(90%) +ホワイト(10%)	●バーニア等グレー部: ミッドナイトブルー(100%)
●武器等グレー部: ミッドナイトブルー(75%) +ホワイト(15%) +ミディアムブルー(10%)	●ヒート・ホーク 柄部: パープル(60%) +ホワイト(30%) +ニュートラルグレー(10%)	●ヒート・ホーク 刃部: イエロー(50%) +ホワイト(30%) +オレンジイエロー(20%)	●モノアイ等: ピンク(100%)	

ヒート・ホーク

近接戦闘用の新撃装備。ブレード部分が赤熱化し、敵の装甲などを溶断する。携行する際には腰部のラッチに装着する事も可能。砲撃戦、銃撃戦を経ての近接戦闘も可能とし、「ザクの汎用性」をさらに高める装備となった。

ランドセル

基本構造はR-1型のものに踏襲しているが、一部のパーツや構造材などが刷新され、後のゲルググに採用される予定の部材なども使用されており、トータルでの機体の軽量化やスラスタースタ推力の向上などに寄与している。

SPEC

型式番号：MS-06R-2
 頭頂高：18.0m
 本体重量：58.2t
 全備重量：75.0t
 ジェネレーター出力：1,340kw
 スラスタースタ推力：60,000kg
 装甲材質：超硬スチール合金
 武装：ジャイアント・バズ
 ザク・マシンガン
 ザク・バズーカ
 ヒート・ホーク



シールド

MS-06の生産がCタイプに移行する際に、左肩のスパイクと同様デフォルトとなった装備。生産拠点や時期によって幾度となく仕様変更されており、オプション兵装の携行用にラッチが設けられたものも少なくない。



ザク・マシンガン

一年戦争初期より多用されたMS用マシンガン。120mmの実体弾を射出する。ドラムマガジンが特徴で、開発当初からオプションマガジンの携行用ラッチがザクの腰部両サイドに設けられている。

頭部ユニット

ジョニー・ライデン専用機に限らず、R-2型は全機プロトタイプレベルの通信モジュールを採用し、ブレードアンテナの形状も複数のバリエーションが検討されていた。R型には「スタビライザータイプ」が多く採用されている。

ジャイアント・バズ

一年戦争時に使用されたMSの携行用武装としては最大級の実体弾砲。一般的にはドムおよびリック・ドムの代名詞ともいえる武装だが、口径や弾頭にくつかのバリエーションがあり、他の機体も対艦戦闘などに多用した。



MS-06R-2 ZAKU II

俗に「高機動型ザクII」と呼ばれる「MS-06R系」の機体は、三人組の特務小隊「黒い三連星」や「ソロモンの白狼」シン・マツナガなどをはじめとする「エースパイロットの乗機」として広く認知されており、ベテランパイロットの間では「連邦軍の戦艦を沈めるよりもR型を手に入れる方が難しい」とまで言われるほど調達が難しく、総生産数も100機に満たない。ジョニー・ライデンも当初、R型の入手を希望していたとされるが、その時点では叶わなかったらしい。連邦軍がMSの開発に成功し、反攻に転じようとしている事が明らかとなったため、公国軍は、空間戦闘用の次期主力MSのコンペティションを実施した。ジオニック社が提案した06R-2型は、ツィマツ社のMS-09R リック・ドムに敗れ、次期主力MSは09Rに決定した。スペック的には06R-2の方が勝っていたものの、複雑な稼働条件や高コストなどが問題視されたのだ。一方のツィマツ社案は、提案された時点で既に生産設備やパーツ転用の工程までがロードマップ化されており、09Rに軍配が上がったのも当然であった。実際には、本格的な次期主力機としてビーム兵器の運用を前提とするMS-11(後のMS-14)の開発に遅延が生じていたため、その代わりに06R-2をコンペに参加させたという経緯があり、双方共にこの裁定は織り込み済みであったとされ、この機体は、外観こそザクだが、中身はMS-14 ゲルググ用のパーツが多く採用されていたとする資料もある。完成したR-2型は4機で、そのうちの1機が「真紅の稲妻」ジョニー・ライデンの愛機となった。本格的な量産には至らなかったものの、MS-06R-2のスペックは折り紙付きで、一年戦争期に開発されたザクの最終型にして最高峰であり、「ザクの皮を被ったゲルググ」と称されることもある。

ザク・バズーカ

各種弾頭を射出する携行用のキャノン砲。開戦当初は核弾頭装備のものもあった。基本的に対艦用の兵装だが、対MS兵器としても十分な攻撃力を発揮する。ただし、動いている敵機に命中させるのは至難の業であった。



脚部スラスタースタ

大型のバーニアノズルをそれぞれの脚部に三基ずつ装備することで、脚部全体を巨大なベクターノズルとしている。R-1型では露出していたコンポーネントを、最終装甲内に収めることで、耐弾性を向上させている。

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。 ※データは劇中の設定です。

HGUC
シリーズラインナップ

※この商品には、「HGUC ジョニー・ライデン専用ザク」が1体のみ入っています。

06R系で名を馳せたエースパイロットの機体をHGUCで確認せよ!!

MOBILE SUIT VARIATION
MSV

モビルスーツバリエーション
MSVとは、アニメ「機動戦士ガンダム」をはじめとする「ガンダムシリーズ」において、アニメ作品中に登場したモビルスーツ等に対する先行試作機、局地対応型、専用機(パーソナルカスタム機)などのバリエーションの総称である。より掘り下げた機体設定、エースパイロットの設定が追加された事で舞台の世界観が広がり、作品自体にも深みが増す事となった。

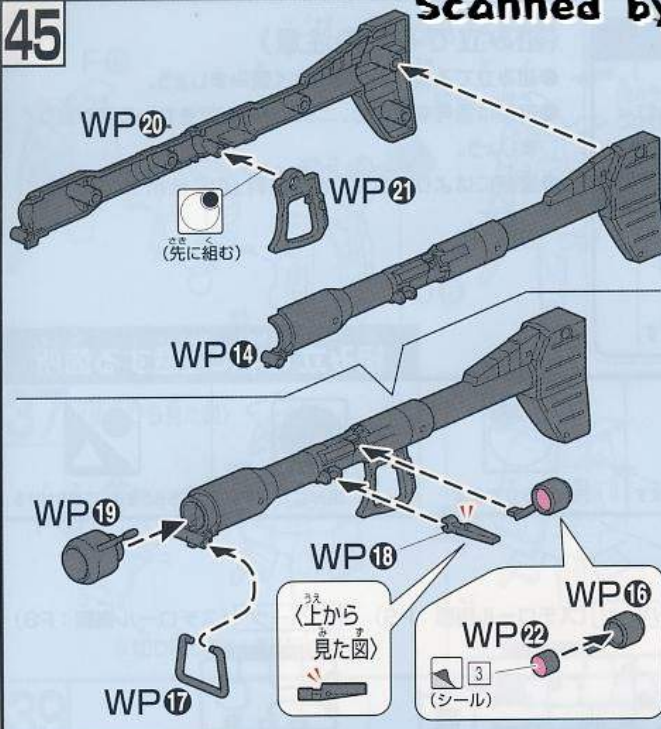


HGUC No.154
シン・マツナガ専用ザク

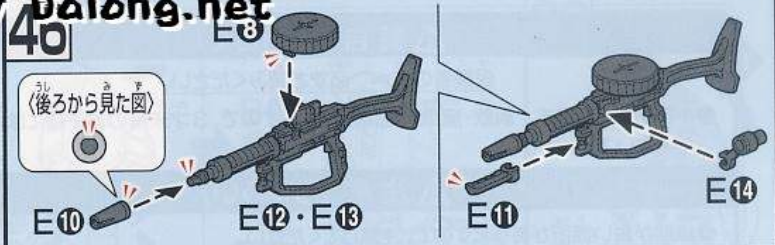
HGUC No.151
黒い三連星ザク

HGUC No.166
ジョニー・ライデン専用ザク

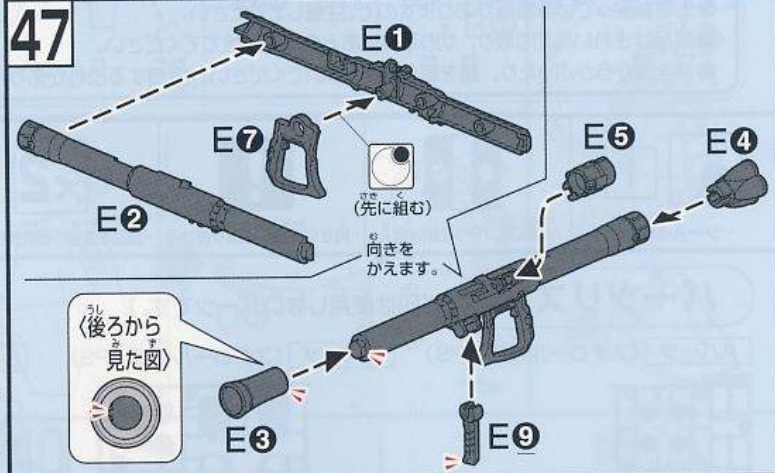
45



46

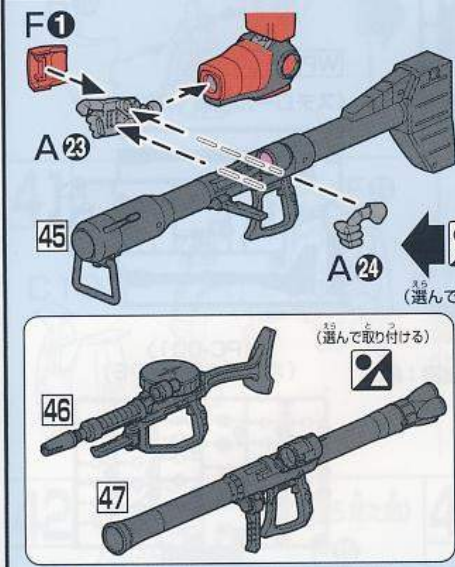


47



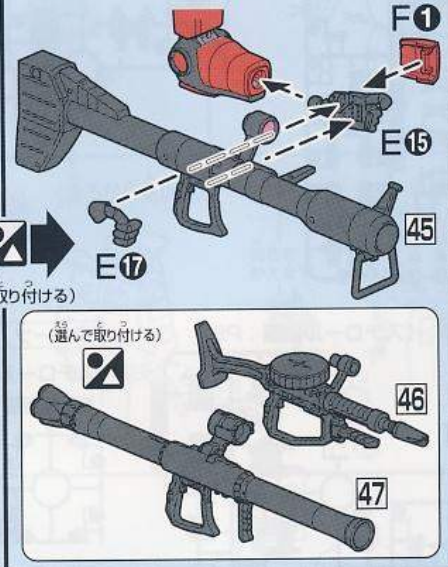
48

※右手首は外しておきます。



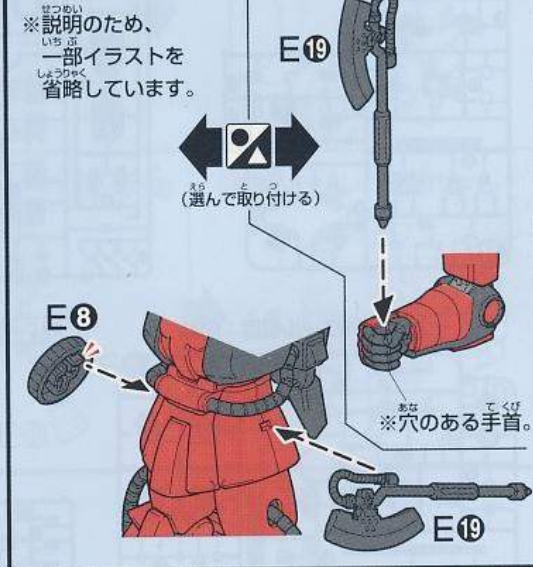
49

※左手首は外しておきます。

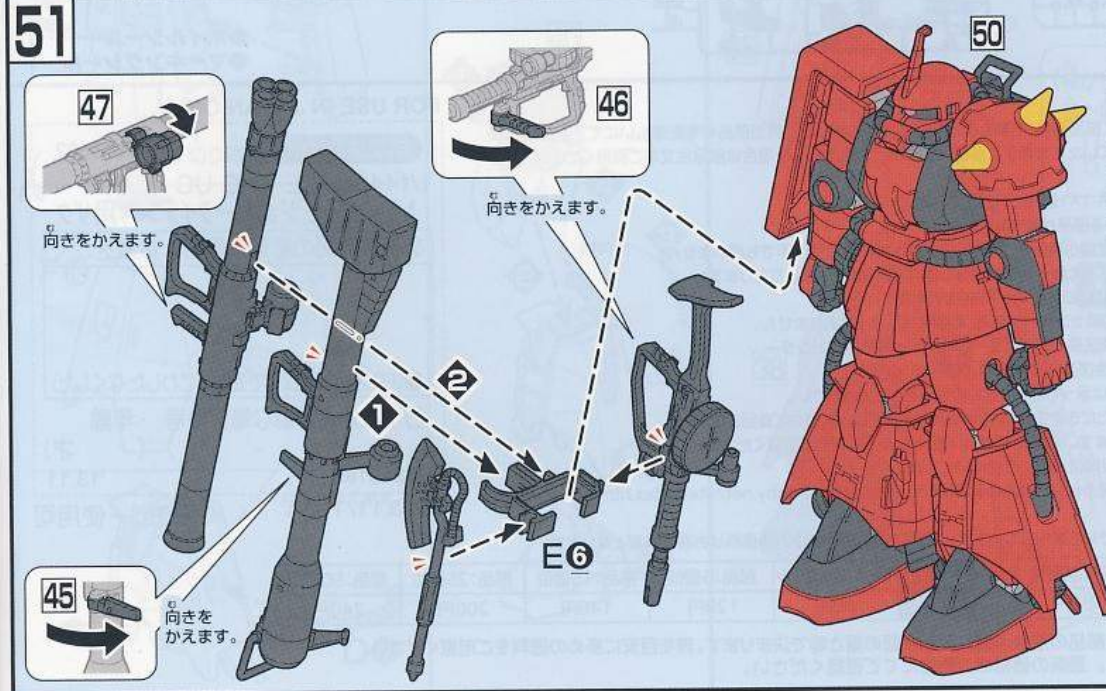


50

※説明のため、一部イラストを省略しています。

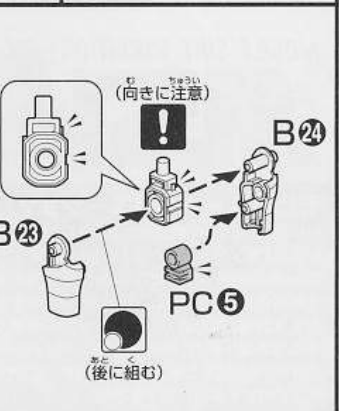
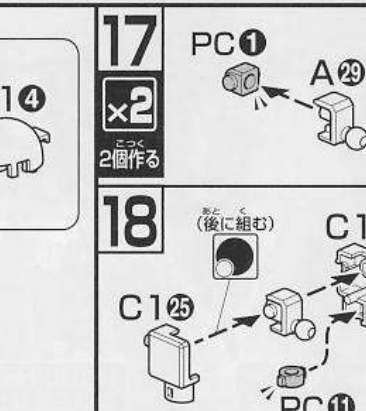
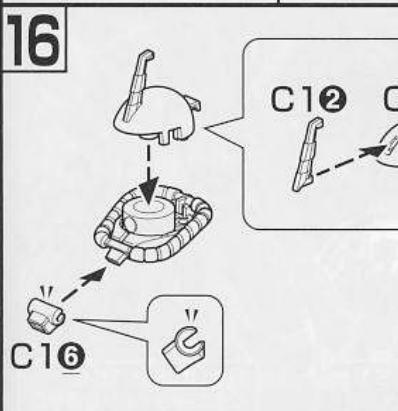
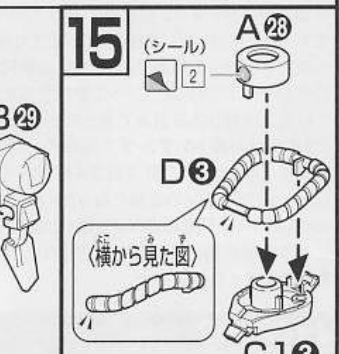
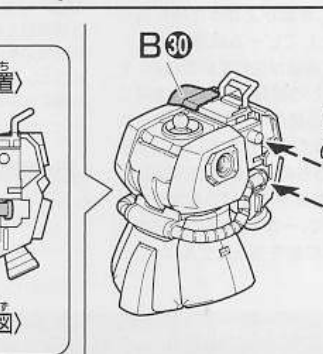
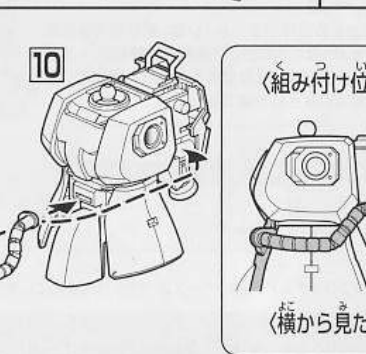
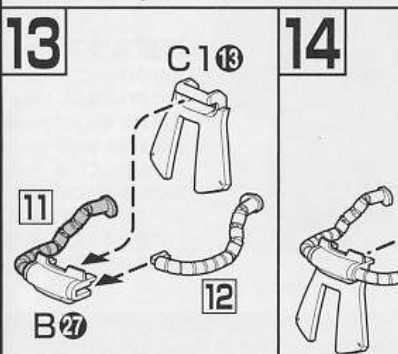
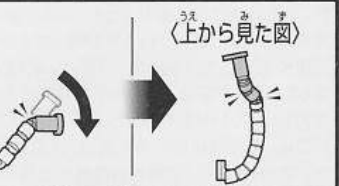
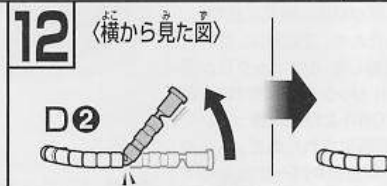
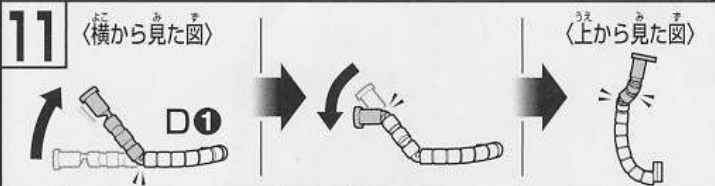
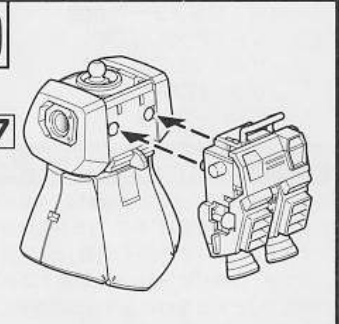
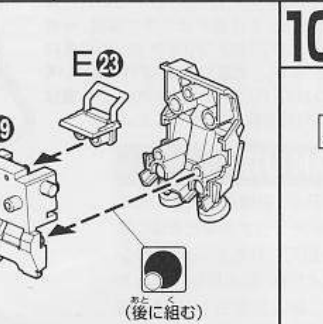
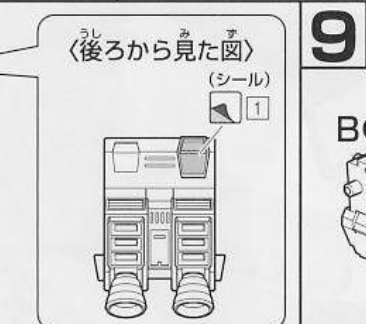
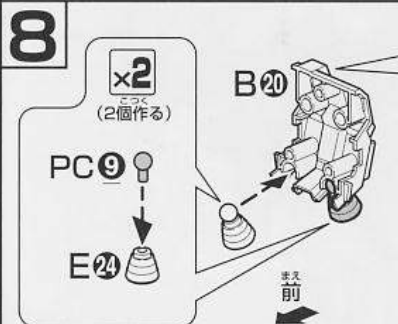
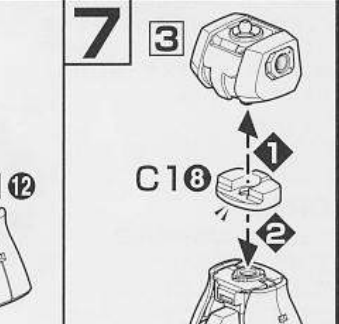
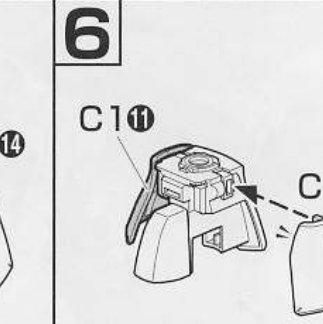
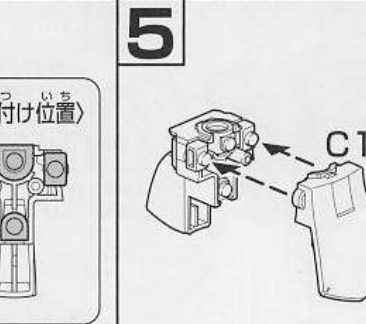
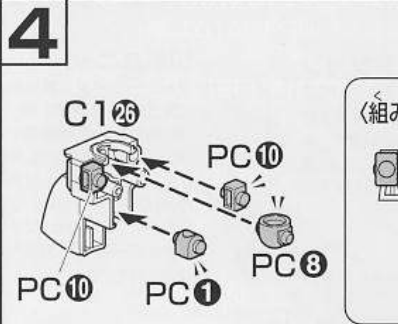
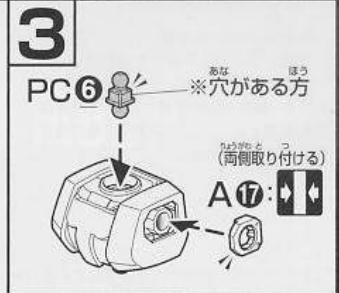
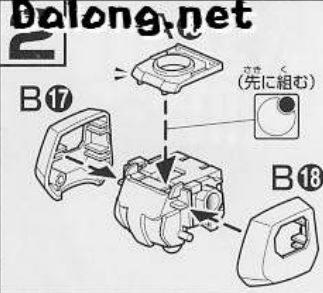
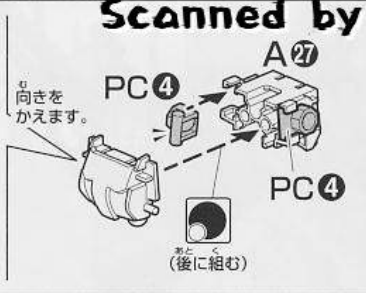
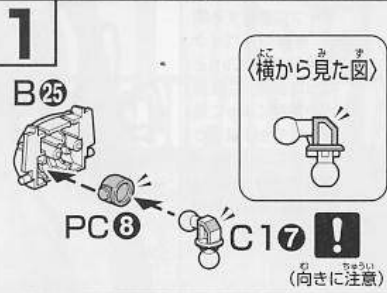


51



※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。

Scanned by Balong.net



21
 ×2
 こづく
 2個作る

G1 G2
 B3 (シール) 4
 (シール) 4 (シール)

22

18 B26
 (向きに注意)

F1 E16 E16

23

C16 C17
 PC2

24

B21 B22 (後に組む)
 PC11
 A20 F1
 A21 A22 F1
 (選んで取り付ける)
 A25 F1
 B26 (向きに注意)

25

F12 PC1 F13
 (向きに注意)
 B31 B31
 B31

26

16 23 14 14

モノアイの可動
 ※ここを動かします。
 (下から見た図)

27
 ×2
 こづく
 2個作る

A4 PC3 A5 A6
 (後に組む)

28
 ×2
 こづく
 2個作る

B16 B2
 (先に組む)
 PC7

29
 ×2
 こづく
 2個作る

27 2

28

B28 B2

30
 ×2
 こづく
 2個作る

A3 PC1 PC1 PC1 A2
 (後に組む)

31
 ×2
 こづく
 2個作る

A6 PC11
 (横から見た図)

32
 ×2
 こづく
 2個作る

A31 A30 A30
 (後に組む)

33

B8 B9 B9

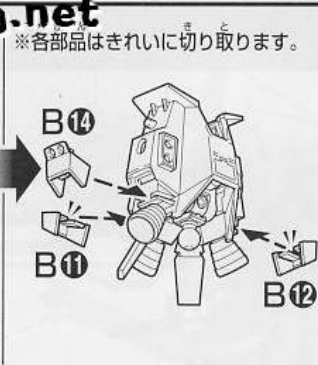
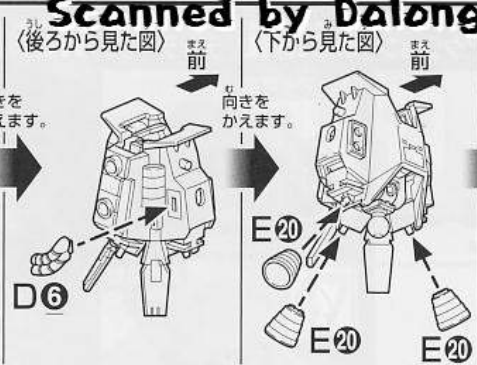
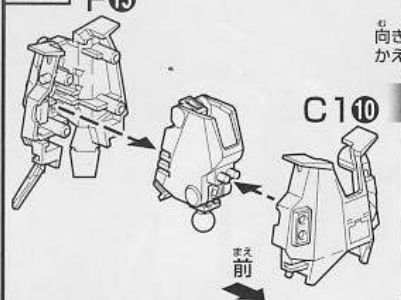
34

B6 B6 B1 B1

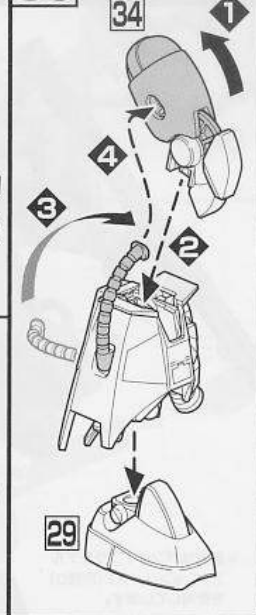
35
 ×2
 こづく
 2個作る

E21 PC10 E22
 (後に組む)
 PC1 A1
 ※切り取らないように注意。

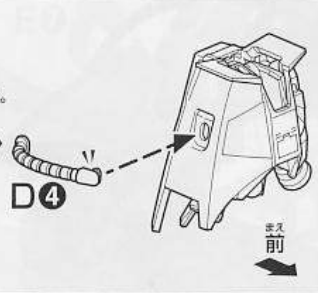
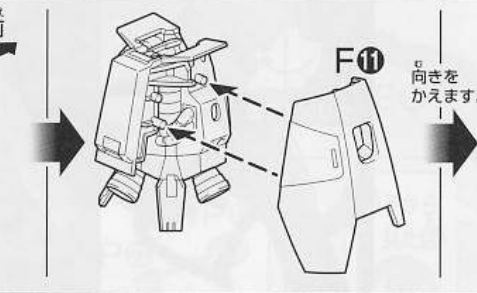
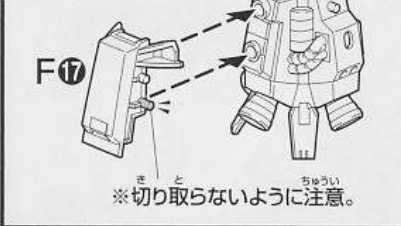
36



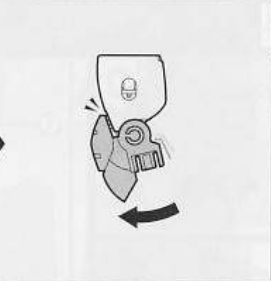
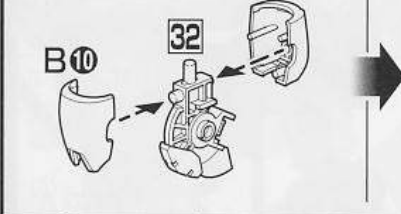
38



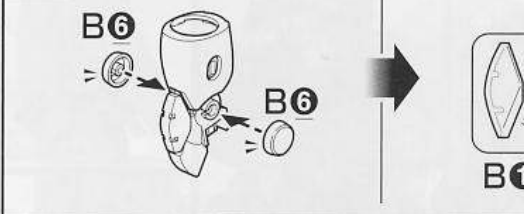
37



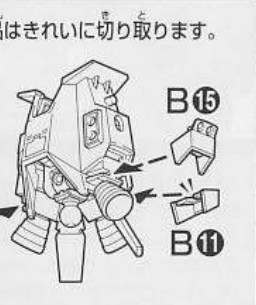
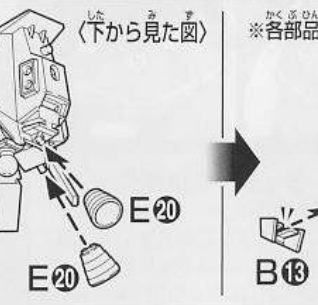
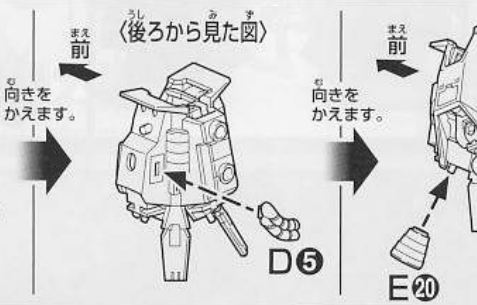
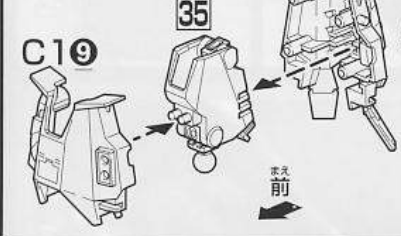
39



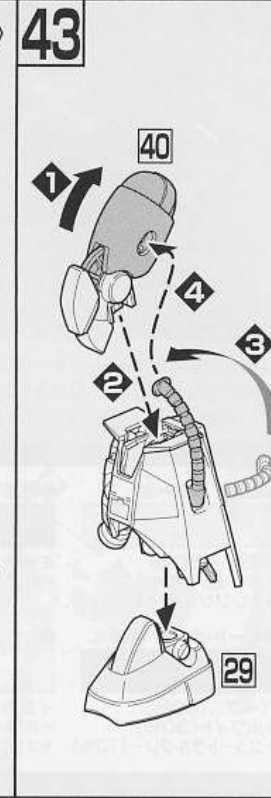
40



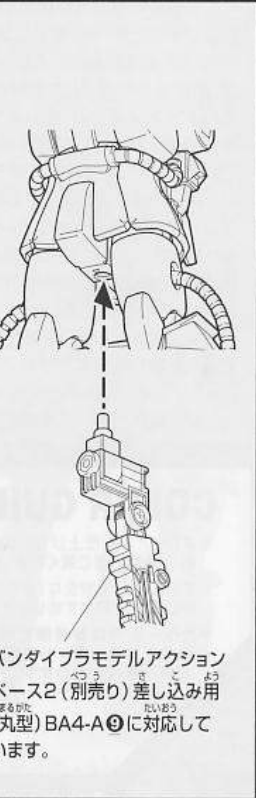
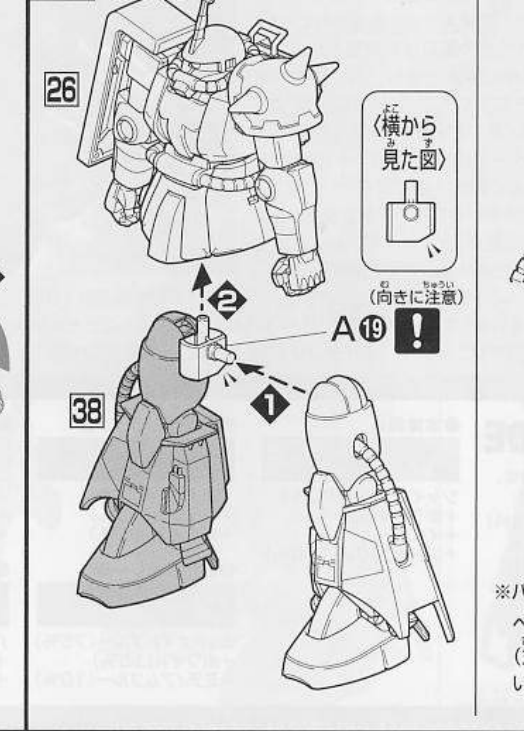
41



42



43



44

